

## 昭和54年度秋田県におけるポリオ 流行予測感染源調査成績について

原田 誠三郎\* 佐藤 宏康\* 高山 和子\*  
高橋 久美子\* 森田 盛大\*

### I はじめに

今年度のポリオ流行予測感染源調査は、南秋田郡五城目町と仙北郡角館町の両地区を対象に実施したので、その成績について報告する。

### II 実験材料及び実験方法

#### A. 実験材料

##### 1. 糞便

被検材料の糞便は、0~6才までの健康小児計147名(五城目町82名, 角館町65名)から採取した。なお、糞便は採取直後にSabinのLE培養液(SLEK)で10%乳剤とし、密栓したのちドライアイスで凍結し検査時まで

で-70℃に保存した。

#### 2. 実験方法

ウイルスの分離及び同定は既報<sup>1)</sup>に準じて行った。

### III 調査成績

成績は表1に示した。すなわち両地区から分離されたウイルス株数は全部で31株で(21.8%)コクサッキーB群ウイルス1(Cox. B-1)型2株, コクサッキーB群ウイルス5(Cox. B-5)型14株, エコーウイルス3(Echo-3)型5株, アデノウイルス2(Adeno-2)型1株及び型別不明のアデノウイルス3株, ポリオウイルス1(P-1)型3株, ポリオウイルス2(P-2)型3株で、昨年度と同調査の20株よりも11株多く21.8%の分離率で

表1. 昭和54年度ポリオ流行予測感染源調査成績

分離材料 採取地区	五城目町 S・54・7・24						角館町 S・54・6・29						
	被検数	分離 陽性数	ポリオウイルス			ポリオウイルス 以外のウイルス	被検数	分離 陽性数	ポリオウイルス			ポリオウイルス 以外のウイルス	
1型			2型	3型	1型				2型	3型			
0	18	8	3	1		5	0						
1	11	3				18	2		1			Cox. B-5 ①	
2	20	5				10	2					Cox. B-5 ②	
3	0					12	2		1			Cox. B-5 ①	
4	0					0							
5	29	5				10	1					Cox. B-5 ①	
6	4	0				10	3					Cox. B-5 ② Adeno like ①	
計	82	21	3	1		65	10		2			8	

\* 秋田県衛生科学研究所

あった。

また、地区別及び年齢別に分離状況をみると、まず、五城目地区では0～2才の分離株数が16株で同地区での分離株数の76%を示した。さらに、0才ではCox. B-5型が2株、Echo-3型が1株、アデノウイルスが1株分離された。さらにP-1型3株と2型が1株の計4株が分離された。つぎに、1才では、Cox. B-1型、Echo-3型及びAdeno-2型が各々1株ずつ分離された。また、2才ではCox. B-1型1株、同5型1株、Echo-3型2株及びアデノウイルス1株の計5株が分離された。なお、5才でもCox. B-5型が4株とEcho-3型が1株の計5株が分離された。一方、角館地区でのウイルス分離状況をみると、Cox. B-5型は0才と4才を除いた各年齢から合計7株が分離され、同地区でも五城目地区と同様、最も多く分離されたウイルスであった。さらに、6才ではアデノウイルスが1株分離された。また、P-2型が1才と3才からそれぞれ1株ずつ分離された。

#### IV 考 察

両地区でポリオウイルスが分離されたが、両地区の検体採取がポリオ生ワクチン投与後2ヶ月を経過した直後であったことから、これらポリオウイルスはワクチン由来株と思われた。一方、五城目地区ではEcho-3型が5株分離されたが、同ウイルスは全国的に過去数年間に散発的な分離報告例<sup>23)</sup>がみられることなどから、局地的な侵襲によるものと推定された。しかし、Cox. B-5型ウイルスは、当所で実施中の定点観測調査でも口内炎や発疹症の患者から分離されるなど、その侵襲は極めて活発であることが示唆されていたが、両地区から多数分離された事実などから県内全域が本ウイルスによって大きな侵襲を受けたものと推定された。また、Cox. B-1型は五城目地区でのみ2株分離された。このように夏期に侵

淫するエンテロウイルスの状況を把握する意味においても、今後ポリオ感染源調査と限定することなく、同調査を広く定点観測体制に組み入れて、夏期間中の小児糞便からウイルス分離を継続すべきであると考えられる。

#### V ま と め

昭和54年度のポリオ流行予測調査（感染源調査）を南秋田郡五城目町と仙北部角館町の2地区で実施し、つぎの成績を得た。

- 1) 両地区から分離されたウイルスは全部で31株でCox. B-1型2株、Cox. B-5型14株、Echo-3型5株、Adenoが4株（Adeno-2型1株）P-1型3株、P-2型3株であった。なお、分離されたポリオウイルスはワクチン由来株と推定された。
- 2) Echo-3型とCox. B-1型は五城目地区でのみ分離されたが、Cox. B-5型は両地区から最も多く分離された。

稿を終えるにあたり本調査の推進に御協力下さいました五城目、角館両保健所及び公衆衛生課の担当各位に深謝致します。

#### 文 献

- 1) 佐藤宏康たち：昭和53年度秋田県におけるポリオ流行予測調査成績について、秋田県衛生科学研究所報，No. 23，103～107（1979）
- 2) エンテロウイルスを中心とした国内ウイルス分離状況，医学のあゆみ，101，657（1977）
- 3) エンテロウイルスを中心とした国内ウイルス分離状況，医学のあゆみ，104，340（1978）